

21世紀農林業・越後から発信！ スマート農業/農業DXが拓く新潟の農業

日本農業は、担い手減少・高齢化の進行により労働力不足が深刻な問題となっています。また、農業は依然として人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、省力化、人手の確保と負担軽減が重要な課題となっております。

こうした日本農業の課題を解決する手立てとして、近年、ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用したスマート農業/農業DXが注目され、各地で実証されています。

シンポジウムでは新潟県内でスマート農業/農業DXに関わっている方々を講師に招き、その取り組みを学ぶことによってスマート農業/農業DXを活用した新潟県農業の将来を考えます。

日時： 令和5年2月20日（月）13:00～17:00
開催方法： 学外者：オンライン（ZOOM）
学内者：対面（新潟大学中央図書館ライブラリーホール）
またはオンライン（ZOOM）
申込み： 参加費無料
末尾のQRコード又は<http://www.agr.niigata-u.ac.jp/fc/>より
令和5年2月13日までにお申込み下さい

13:00 主催者あいさつ 新潟大学農学部長 中田 誠

<講演1 県内の取り組み事例紹介>

13:05 講演①「大規模施設栽培における省人化テクノロジーと最適な運用方法」

近藤 史章氏 エンカレッジファーム株式会社

13:35 講演②「佐渡島特産「おけさ柿」大規模経営へのスマート農業技術体系の導入実証」

川上 輝雄氏 佐渡農業協同組合営農振興部営農振興課

（前 JAファーム佐渡 代表取締役社長）

<講演2 新潟市、新潟県及び新潟大学の取り組み紹介>

14:05 講演③「新潟市のスマート農業普及への取組み」

佐藤 拓也氏 新潟市農林水産部農林政策課生産政策係 係長

14:35 休憩

14:45 講演④「経営発展に向けたIT活用支援」

小林 昭文氏 新潟県農林水産部経営普及課 副参事

15:15 講演⑤「農業DXを担う高度人材育成に向けて(仮題)」

輿石 裕之 新潟大学農学部 特任助教

15:45 休憩

15:55 パネルディスカッション「スマート農業/農業DXの新潟県における現状と未来」

パネラー 近藤 史章氏 川上 輝雄氏 佐藤 拓也氏 小林 昭文氏 輿石 裕之

コーディネーター 新潟大学農学部 伊藤 亮司 長橋 徹

16:50 総括 新潟大学農学部教授 長谷川 英夫

16:55 閉会挨拶 新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター長 山田 宜永

主催：新潟大学農学部

協力：新潟県総務管理部大学・私学振興課、農林水産部経営普及課

新潟県農業大学校、新潟農業・バイオ専門学校、新潟食料農業大学

